

今後の地域政策のあり方に関する研究会・中間報告

持続可能な社会の構築に向けて

～都市・農山漁村共創社会の実現～

概要版

全国町村会のこれまでの主張

2001年
提言

「21世紀の日本にとって、
農山村がなぜ大切なのか」

■農村の価値

- ①生存を支える
- ②国土を支える
- ③文化の基層を支える
- ④自然を活かす
- ⑤新しい産業を創る

2014年
提言

「農業・農村政策の
あり方についての提言」

■農村の新たな可能性

- ①少子化に抗する砦
- ②再エネの蓄積
- ③災害時のバックアップ
- ④新たなライフスタイル、
ビジネスモデル提案の場

改めて考える農山漁村の役割

- ①課題解決・再生の**先進地域**であること
- ②小規模であることの**優位性**
- ③農林水産業の**公益的機能**
- ④脱炭素・ネイチャーポジティブ社会の構築に**不可欠な地域**
- ⑤人を**育てる**
- ⑥多様な文化**継承**の場
- ⑦新たな価値観の**実践**の場



目指すべきは持続可能な社会



都
市

それぞれが持つ
機能や役割

連 携

農
山
漁
村



課題に向き合いながら、新たな社会を**共に創る**

都市・農山漁村共創を通じた持続可能な社会の構築